



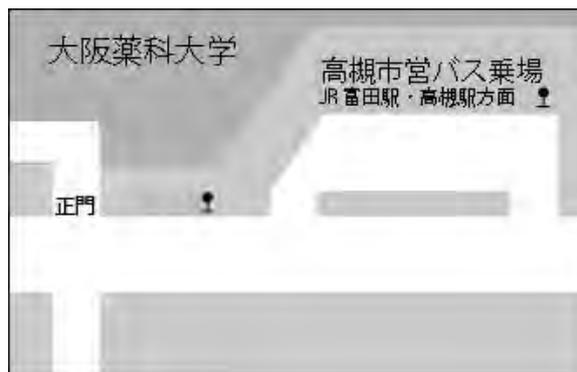
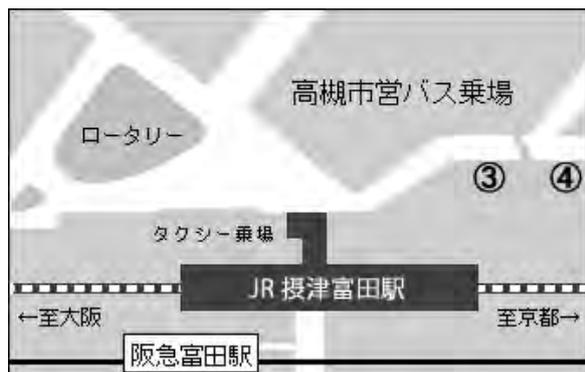
## 交通案内

### ■会場

大阪薬科大学

〒569-1094 大阪府高槻市奈佐原4丁目20番1号

JR 京都線「摂津富田」駅又は阪急京都線「富田」駅下車後、高槻市営バス「JR 富田駅」より4番乗場で「大阪薬科大学」行又は「公団阿武山」行で「大阪薬科大学」下車すぐ。(所要時間約15分)

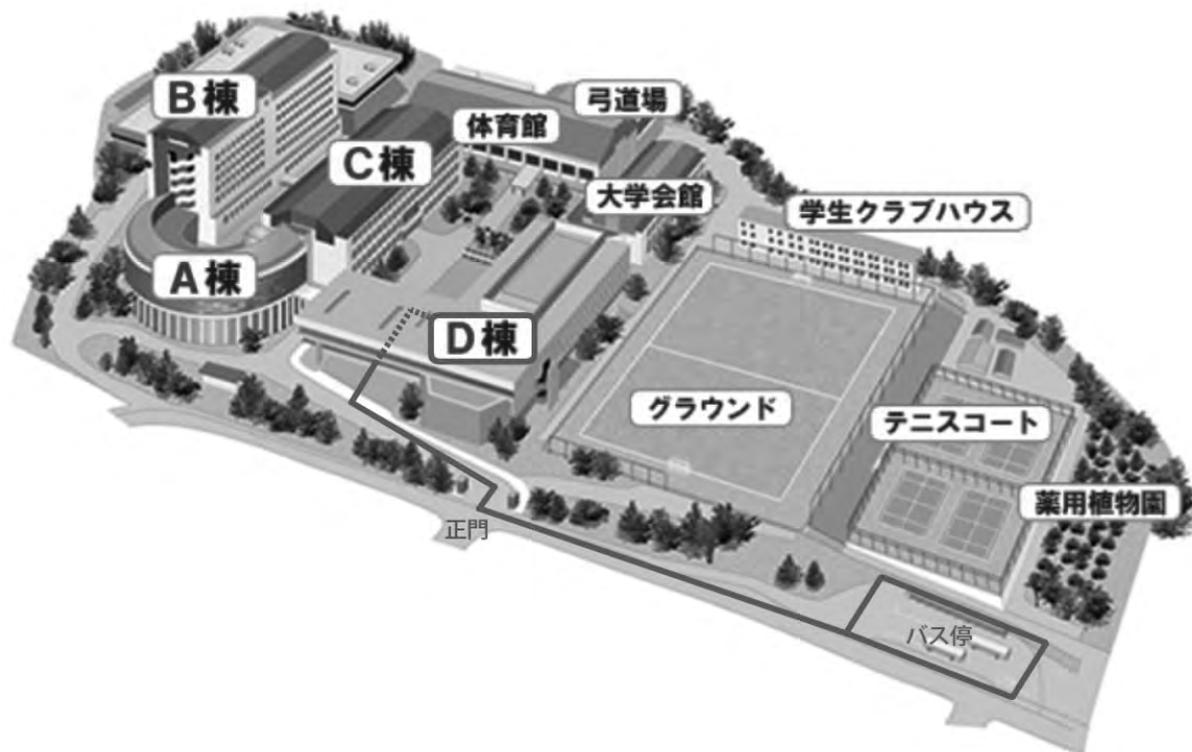


### ■交通のご案内

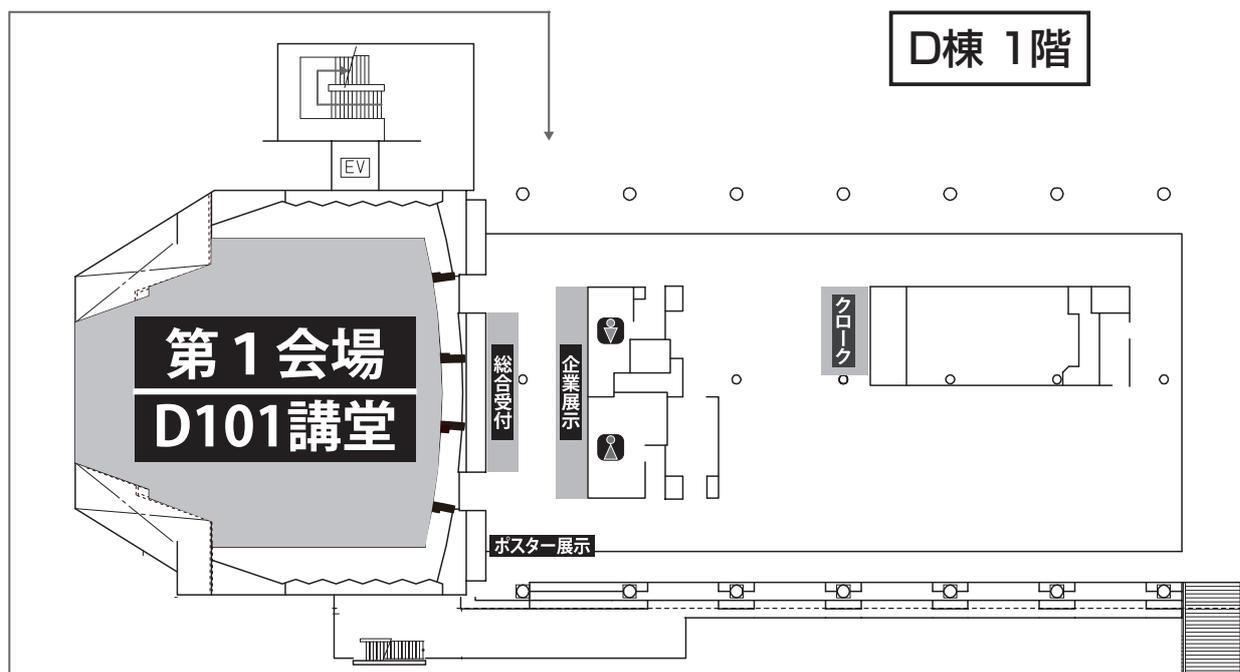
1. 東日本方面から  
東海道新幹線 京都駅下車 → JR 東海道本線（京都線）（下り大阪・神戸方面）新快速乗り換え 高槻駅 → 各駅停車乗り換え（下り大阪方面）摂津富田駅 下車
2. 西日本方面から  
山陽・東海道新幹線 新大阪駅下車 → JR 東海道本線（京都線）（上り京都方面）各駅停車 摂津富田駅 下車
3. 関西空港方面から  
関空特急「はるか号」 新大阪駅下車 → JR 東海道本線（京都線）（上り京都方面）各駅停車 摂津富田駅 下車
4. 大阪（伊丹）空港方面から  
大阪モノレール 南茨木駅下車 → 阪急京都線（京都河原町方面）乗り換え 富田駅 下車

# 会場案内

## 大阪薬科大学 全体図

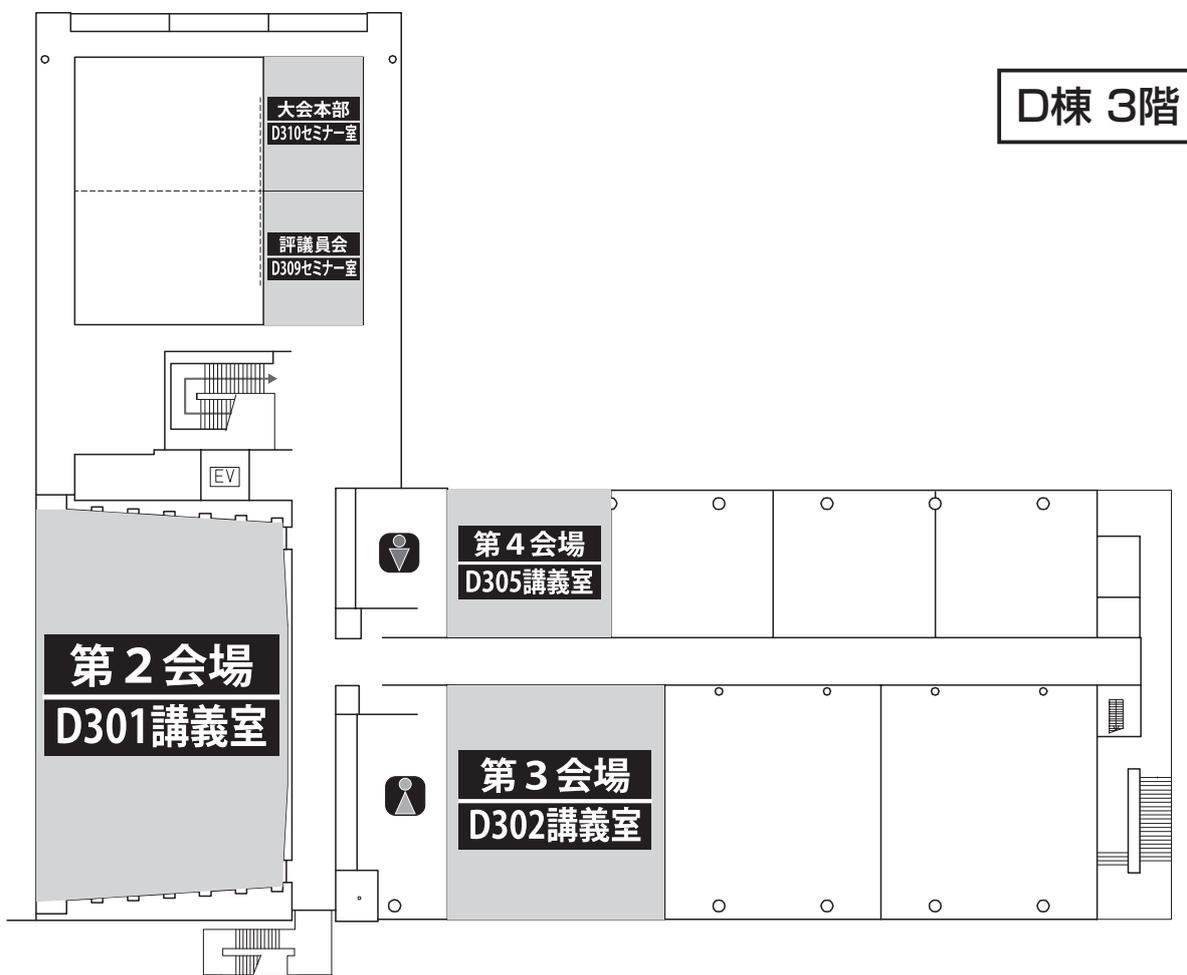
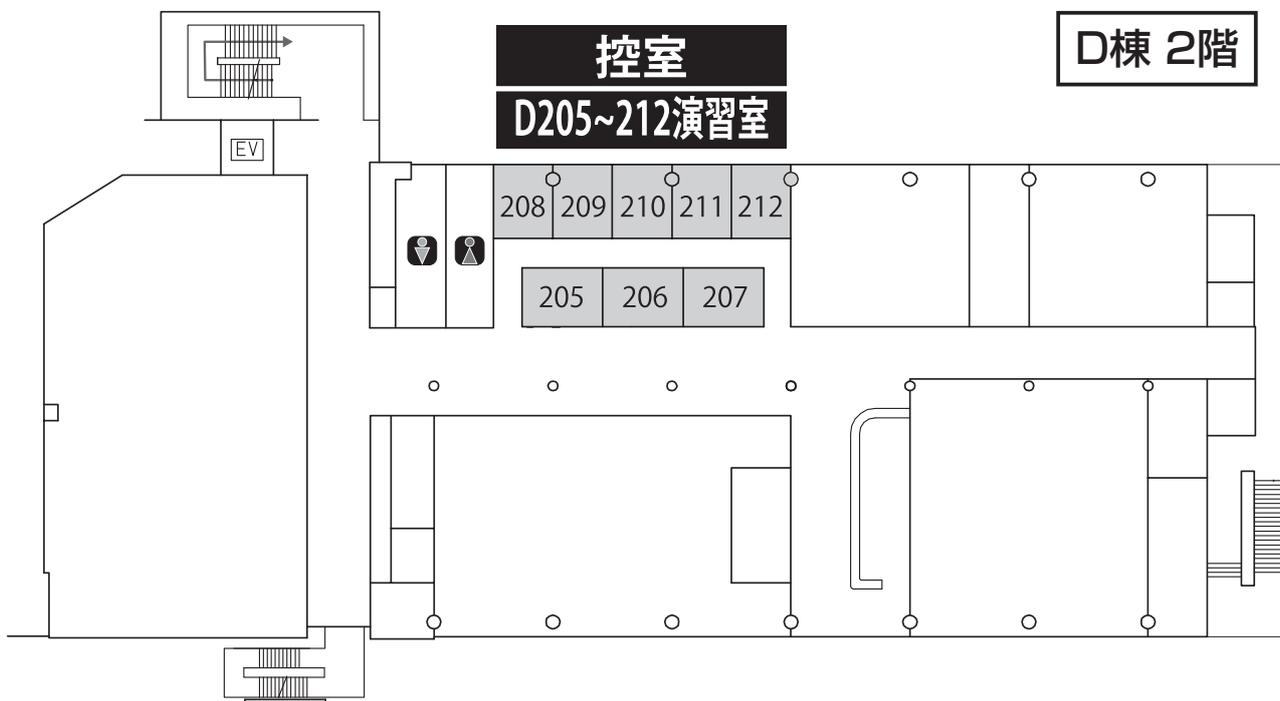


### D棟 1階



正門から

# 会場案内



# 日程表 【1日目 (9月7日土曜日)】

	第1会場 D101 講堂	第2会場 D301 講義室	第3会場 D302 講義室
9:00	<b>受付(D棟 1階 ホワイエ)</b> (9:00-17:00)		
10:00	10:00-10:10 <b>開会式</b> 10:10-10:40	<b>大会長講演</b> 「今こそ求められる医薬協業」 座長：藤垣 哲彦 演者：狭間 研至	
11:00	10:40-11:40 <b>基調講演</b> 「六年制薬学教育・薬剤師教育の抱える課題 ～薬学・薬剤師は生き残れるか?～」 座長：狭間 研至 演者：政田 幹夫		
12:00			11:50-12:50 <b>ランチョンセミナー 1</b> 「遺伝子パネル検査による新時代の幕開け」 座長：内山 和久 演者：寺澤 哲志 共催：中外製薬株式会社
13:00	13:00-14:00 <b>教育講演</b> 「薬機法等の改正と地域医療における薬剤師・ 薬局への期待～医薬品医療機器制度部会の 議論を踏まえて～」 座長：狭間 研至 演者：乾 英夫		
14:00	14:10-15:40 <b>シンポジウム 1</b> 「医薬協業の新たなカタチ ～プロトコルに基づく 薬物治療管理(PBPM)の実践」 オーガナイザー：川勝 一雄 オーガナイザー：橋田 亨 オーガナイザー兼座長：尾上 雅英 座長：池見 泰明 シンポジスト：奥川 寛、西脇 布貴、武田 智子 津田 宣志	14:10-15:40 <b>シンポジウム 2</b> 「在宅医療における他職種協働・ 地域医療連携の展望」 オーガナイザー：狭間 研至 オーガナイザー兼座長：甲斐 絢子 シンポジスト：狭間 研至、杉山 正、小林 篤史 辻井 聡容、井上 伸	
15:00			
16:00	15:50-17:40 <b>シンポジウム 3</b> 「『医薬協業』を推進する医療人教育」 オーガナイザー：西村 桂子 オーガナイザー兼座長：楠本 正明 オーガナイザー兼座長：角山 香織 シンポジスト：松村 理司、窪田 愛恵、松村 千佳子	15:50-17:20 <b>シンポジウム 4</b> 「地域医療における医薬品情報」 オーガナイザー兼座長：緒方 宏泰 座長：山村 真一 シンポジスト：緒方 宏泰、磯部 総一郎、近藤 太郎 大津 史子	
17:00			
18:00			
18:30-20:00	<b>懇親会</b> 大阪薬科大学 食堂		
19:00			

# 日程表 【1日目 (9月7日土曜日)】

	第4会場 D305 講義室	評議員会会場 D309 セミナー室	ポスター会場 学生ラウンジ	企業展示 講堂ホワイエ
9:00	受付(D棟1階ホワイエ) (9:00~17:00)		9:00~10:00 貼付	9:00~10:00 設営
10:00			10:00~17:45 閲覧	10:00~18:15 展示
11:00				
12:00		11:50~12:50 評議員会		
13:00	13:00~15:30			
14:00	<b>ワークショップ1</b> 「臨床判断ワークショップ 体験版 ~発疹~」 講師：木内 祐二 ファシリテーター：坂口 真弓、亀井 大輔 中山 邦、中川 由衣 袖本 アヤ子、山岡 和幸			
15:00				
16:00	15:45~17:45			
17:00	<b>ワークショップ2</b> 「標準薬物治療ワークショップ①「尿路感染症」」 オーガナイザー兼座長：山藤 満 演者：本石 寛行 ファシリテーター：高野 尊行			
18:00			17:45~18:15 示説	
18:30~20:00	懇親会 大阪薬科大学 食堂			
19:00				

## 日程表 【2日目 (9月8日日曜日)】

	第1会場 D101 講堂	第2会場 D301 講義室	第3会場 D302 講義室
9:00	9:00~9:50  <b>総会</b> ワークショップ認定指導者認定書授与	受付(D棟 1階 ホワイエ) (9:00~14:00)	
10:00	10:00~12:00  <b>シンポジウム 5</b> 「薬業連携(平成30年度患者のための 薬局ビジョン推進事業) ~患者への入院、退院支援でよかったことと、 悪かったこと~」 オーガナイザー兼座長：藤垣 哲彦 オーガナイザー兼座長：柚本 アヤ子 シンポジスト：中川 善嗣、藤井 一美、棚山 陽子 篠原 裕子	10:00~10:30 <b>一般演題(口頭)</b> 0-1 ~ 0-3	
11:00			
12:00			12:10~13:10 <b>ランチョンセミナー 2</b> 「炎症性腸疾患薬物療法の進歩」 座長：橋田 亨 演者：渡辺 憲治 共催：日本化薬株式会社
13:00			
14:00	13:20~15:20  <b>シンポジウム 6</b> 「薬局におけるプライマリケア ~その実践と将来ビジョン~」 オーガナイザー兼座長：中川 由衣 シンポジスト：秋本 常久、金田 仁孝、横井 正之		
15:00	15:20~15:30 <b>閉会式</b>		
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			

## 日程表 【2日目 (9月8日日曜日)】

	第4会場 D305 講義室	ポスター会場 学生ラウンジ	企業展示 講堂ホワイエ
9:00	受付(D棟1階ホワイエ) (9:00~14:00)	9:00~15:30	9:00~15:30
10:00	10:00~12:00		
11:00	<b>ワークショップ3</b> 「多職種連携の中でどう活かすか？」 ～実践的吸入支援の基本(講演と実技)～ オーガナイザー：川勝 一雄、安場 広高、吉村 千恵 司会：谷村 和哉 演者：三木 芳晃、腰山 節子、谷村 和哉 ファシリテーター：吸入療法のステップアップを めざす会		
12:00		閲覧	展示
13:00			
14:00	13:20~15:20		
15:00	<b>ワークショップ4</b> 「標準薬物治療ワークショップ②「心不全」」 オーガナイザー兼座長：山藤 満 演者：本石 寛行、志賀 剛		
16:00		15:30~16:00 撤去	15:30~16:00 撤去
17:00			
18:00			
19:00			



# プログラム

---

# プログラム

◆9月7日(土) 1日目:第1会場(D101 講堂)

## 大会長講演

(10:10~10:40)

座長:一般社団法人大阪府薬剤師会 藤垣 哲彦

今こそ求められる医薬協業

ファルメディコ株式会社

○狭間 研至

◆9月7日(土) 1日目:第1会場(D101 講堂)

## 基調講演

(10:40~11:40)

座長:ファルメディコ株式会社 狭間 研至

六年制薬学教育・薬剤師教育の抱える課題 ~薬学・薬剤師は生き残れるか?~

大阪薬科大学

○政田 幹夫

◆9月7日(土) 1日目:第1会場(D101 講堂)

## 教育講演

(13:00~14:00)

座長:ファルメディコ株式会社 狭間 研至

薬機法等の改正と地域医療における薬剤師・薬局への期待

~医薬品医療機器制度部会の議論を踏まえて~

一般社団法人大阪府薬剤師会

○乾 英夫

◆9月7日(土) 1日目:第1会場(D101 講堂)

シンポジウム1

(14:10~15:40)

医薬協業の新たなカタチ ~プロトコルに基づく薬物治療管理(PBPM)の実践

オーガナイザー:医療法人稲門会 いわくら病院 薬局 川勝 一雄  
オーガナイザー:神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 橋田 亨  
オーガナイザー兼座長:公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 薬剤部 尾上 雅英  
座長:京都大学医学部附属病院 薬剤部 池見 泰明

S1-1 協業して行うワルファリンコントロール

社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院 医務部薬剤科  
○奥川 寛

S1-2 免疫チェックポイント阻害薬の更なる安全性向上のための薬剤師の関わり  
~PBPMの導入と成果~

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部  
○西脇 布貴

S1-3 経口抗がん薬の副作用対策における保険薬局とのPBPMの取り組み

京都中部総合医療センター 薬剤部  
○武田 智子

S1-4 プロトコルに基づく薬物治療管理(PBPM)の実践  
~一般社団法人天王寺区薬剤師会の取り組み~

一般社団法人天王寺区薬剤師会/エール薬局/天王寺区病薬連携推進協議会  
○津田 宜志

◆9月7日(土) 1日目:第2会場(D301 講義室)

シンポジウム2

(14:10~15:40)

在宅医療における他職種協働・地域医療連携の展望

オーガナイザー:ファルメディコ株式会社 狭間 研至  
オーガナイザー兼座長:岐阜薬科大学 在宅チーム医療薬学寄附講座 甲斐 絢子

S2-1 在宅医療における「医薬協業」の意義と実現への2つのポイント

ファルメディコ株式会社  
○狭間 研至

S2-2 在宅医療における多職種連携・地域医療連携 -大学における取組-

岐阜薬科大学 実践社会薬学研究室・在宅チーム医療薬学寄附講座・地域医療薬学寄附講座  
○杉山 正